



大山

Oyama



誰かのために…大切な命

10月13日、大山文化センターで「令和4年度 大山町人権講演会・男女共同参画セミナー」が開催された。佐伯市のコミュニティ食堂「志縁や」代表の柴田真佑さんを講師に招いた講演は、誰かを思いやることの大切さや、食育が人づくりにつながるなど、食育の観点から人権について考えるという内容であった。熱意のこもった講演に、参加者は真剣な面持ちで耳を傾けていた。



ウクライナの文化を学ぼう

10月8日、大山公民館で国際理解を目的とした、大山っ子チャレンジ教室「ウクライナについて知ろう」が開催された。6人のウクライナ人を含む32人が参加し、NPO法人リエラのスタッフからウクライナの言葉や文化などを学んだ。そのあと、子供は仲良くドッジボールで遊び、大人はウクライナの郷土料理を作るなど、それぞれが楽しみながら交流を深めた。

上津江

Kamitsue



今年も新たなしめ縄が飾られる

10月20日、川原地区にある川原大神宮で、「川原まつり」が開催された。前日の19日には、祭りに合わせてしめ縄づくり等の準備が行われ、稲わらに撚りをかけながら振りこんで完成させた、大きなしめ縄2本が社殿と鳥居に飾られた。当日は、住民らが参拝し、神事では玉串奉奠が行われた。甘酒やおにぎりも振る舞われ、五穀豊穡・無病息災に感謝した。



ライブや花火で盛り上がりよう！

10月10日、道の駅せせらぎ郷かみつえで開催された、住民自治組織「活き生きかみつえ」主催の「かみつえ花火大会」。地元音楽グループのライブや手持ち花火イベント、キッチンカーによる飲食提供なども行われ、訪れた多くの人々を楽しませた。ラストには、約1,000発の花火が会場真上に盛大に打ち上げられ、参加者約300人がその美しさに魅了された。



TOWN TOPICS IN HITA

まちの話題

中津江

Nakatsue



中津江村で、いつまでも健康に！

10月14日、中津江公民館で「イザという時への備え～医療編～」の講演会が開催された。村内にある奥平医院の奥平卓巳院長が講師を務め、高齢化が進んでいる中津江村で健康に過ごすために気をつけることを紹介。高齢化が進むと自助・共助が難しくなるので、少しでも長く自分のことは自分でできるように、健康寿命を伸ばすことの重要性を説いた。

健康寿命を伸ばすために、気をつけるべきこととして挙げられたのは主に2つ。1つ目にバランス良く栄養を摂取すること、2つ目にワクワク・ドキドキするような趣味を持ち、脳に刺激を与えることが説明された。奥平先生は「中津江村は救急病院まで遠く、高度な医療を受けられないので、病気を未然に防いでほしい」と、呼び掛けていた。講演終了後は、住民からの質問や感謝の声がたくさん寄せられ、奥平先生と地域の絆の強さが伺えた。



中津江、良いところ 一度はおいで

10月9日、地域の良さを再確認しようと作成した中津江村エリアマップを使った、「住民ツアー」を開催した。これは、中津江むらづくり役場のつどう部会が企画したもので、地元住民ら27人が参加。神秘的な地蔵群がある蛇尾山など5箇所を巡り、地元でありながら初めて訪れる名所に、参加者からは感嘆の声が上がっていた。今後は、第2弾の開催や地域外の参加者を募るツアーも計画している。



気軽に立ち寄れる、みんなの憩いの場

8月から、中津江むらづくり役場集会所で、集落支援員の清田朱さんが毎週金曜日に開催している「～ゆるっとサロン～カフェ陽だまり」。気軽に立ち寄れる地元住民の憩いの場となっている。10月21日には、日田市南部地域包括支援センター職員の指導のもと、介護予防に効果的な元気アップ体操を実施。参加者は楽しく体を動かしたあと、お茶を飲みながら話に花を咲かせていた。